

令和3年度全国学力・学習状況調査結果（中学校）

中学校・国語

区分		国 語		
		久喜市	埼玉県 (公立)	全国 (公立)
全 体		66	65	64.6
領域別	話すこと・聞くこと	82	79.8	79.8
	書くこと	58.9	56.7	57.1
	読むこと	48.9	48.2	48.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	77.7	75.8	75.1
問題形式	選択式	63.7	63.3	63.9
	短答式	77.1	74.9	74.4
	記述式	59.7	56.5	56

中学校・数学

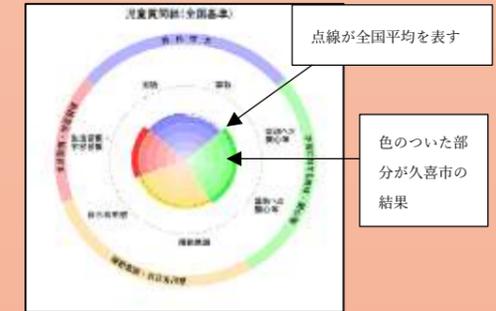
区分		数 学		
		久喜市	埼玉県 (公立)	全国 (公立)
全 体		57	57	57.2
領域別	数と式	64.6	64.3	64.9
	図形	52.8	52.0	51.4
	関数	57.8	55.5	56.4
	資料の活用	52.9	53.2	53.8
	問題形式	選択式	52.6	51.7
問題形式	短答式	70.4	70.2	70.5
	記述式	36.2	34.7	35

中学校・質問紙調査

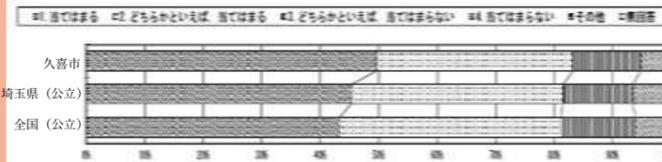
質問紙調査 概要



チャートの見方 (例)



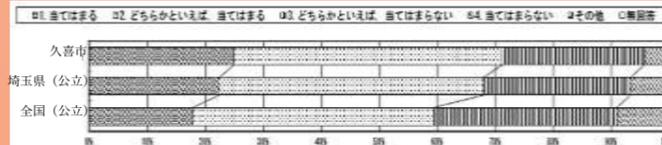
問 学校に行くのは楽しいと思いますか。



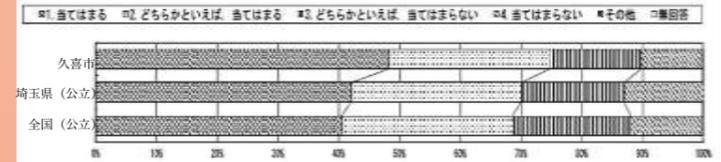
問 あなたの学校では、コンピュータなどのICT機器を、他の生徒と意見を交換したり、調べたりするために、どの程度素養していますか。



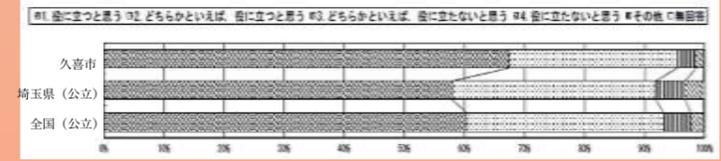
問 1,2年生のときに受けた授業では、各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか。



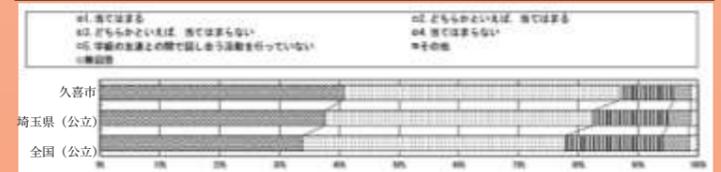
問 将来の夢や目標をもっていますか。



問 学習の中で、コンピュータなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思いますか。



問 学級の生徒との間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか。



◆成果と課題 (○：成果 ●：課題)

○成果 (○：全国平均を上回った ▼：全国平均を下回った)

国語		令和3年度 全国平均正答率との差
全体	国語	○1.4
領域	「話すこと・聞くこと」	○2.2
	「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」	○2.6
形式	「短答式」	○2.7
	「記述式」	○3.7

数学		令和3年度 全国平均正答率との差
全体	数学	▼0.2
領域	「図形」	○1.4
	「関数」	○1.4
形式	「選択式」	○0.2
	「記述式」	○1.2

国語においては、**ほぼ全ての領域及び問題形式別で全国平均を上回った**。特に、**問題形式別の「記述式」では全国平均を3.7と大きく上回った**。数学においては、**全体的には、ほぼ全国平均と同様の結果**となった。前回の同調査で課題となっていた「**関数**」の領域では、**▼1.6から○1.4へと改善**が見られた。

●課題

国語においては「書いた文章を読み返し、語句や文の使い方、段落相互の関係に注意して書く問題」「文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ問題」の正答率が低かった。数学においては「データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明する問題」「数学的な結果を事象に即して解釈し、事柄の特徴を数学的に説明する問題」の正答率が低かった。これらを課題として、CBTによる市独自の学力調査を毎月実施し、その中で課題のある領域の問題を出題するとともに、一人ひとりの正答状況に合わせた補習問題を提供する等、ICTを活用した「個別最適な学び」を推進し改善を図る。

